

## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 6 日

上場会社名 オーデリック株式会社 上場取引所 J Q  
 コード番号 6 8 8 9 URL <http://www.odelic.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営本部長 (氏名) 吉友高 俊 則 TEL (03) 3332-1111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	17,571	△1.7	63	△89.4	96	△86.3	132	△66.6
19年3月期第3四半期	17,876	1.9	599	—	706	40.9	395	—
19年3月期	24,199		715		834		405	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	19	93	19	87
19年3月期第3四半期	57	23	53	31
19年3月期	59	15	58	28

(注) 19年3月期第3四半期から四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期の増減率は売上高及び経常利益について記載を行なっております。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	24,615	16,973	16,973	16,973	69.0	2,817	21	
19年3月期第3四半期	25,453	17,882	17,882	17,882	70.2	2,663	47	
19年3月期	25,554	17,930	17,930	17,930	70.2	2,670	64	

## 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日~平成 20 年 3 月 31 日)

業績予想は、平成 19 年 11 月 15 日公表時から変更しておりません。

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。 ]

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 19 年 11 月 15 日に公表しております業績予想は、公表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当企業グループの第3四半期(平成19年4月～平成19年12月)の売上高は、住宅・店舗及び施設向けに積極的な営業活動を展開したものの、改正建築基準法施行の影響で7月度から新設住宅着工戸数が大幅に落ち込んだ影響を受け、前年同期に比べて1.7%減の17,571百万円となりました。

利益面におきましては、原油価格高騰に伴う原材料・部品価格の上昇、競合他社との価格競争に伴う販売価格低下により売上原価率が上昇したことに加え、営業担当者を中心とした人員増による人件費の増加等によって、営業利益は63百万円(対前年同期比89.4%減)、経常利益は96百万円(対前年同期比86.3%減)、四半期純利益は132百万円(対前年同期比66.6%減)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ939百万円減少し24,615百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少668百万円や受取手形及び売掛金の減少408百万円等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ18百万円増加し7,642百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加1,268百万円に対し、退職給付制度の変更及び退職給付信託の設定による退職給付引当金の減少1,196百万円等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ957百万円減少し16,973百万円となりました。これは主に自己株式の取得による減少617百万円等によるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.2%から69.0%になりました。

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上は簡便的な方法によっております。

その他影響額の僅少なものにつき、一部簡便的な方法を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却方法)

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得したのものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更による損益に与える影響は、軽微であります。

(追加情報)

当連結会計年度から、平成19年3月31日以前に取得したのものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌連結会計年度から5年間で均等償却する方法によっております。

当該変更に伴い、売上総利益が19,445千円、営業利益25,651千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ25,774千円減少しております。

(役員退職慰労引当金)

当社及び一部の連結子会社の役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日)が公表されたことを踏まえ、役員退職慰労金の将来の支給時における一時的な費用負担を回避し、役員の内任期間にわたり合理的に費用を期間配分することにより、期間損益計算の適正化及び財務内容の健全化を図るために行ったものであります。

この変更により、当第3四半期会計期間発生額10,495千円は販売費及び一般管理費へ、過年度分相当額94,865千円は特別損失に計上しております。

この結果、従来の方法と比べ、営業利益及び経常利益は10,495千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、105,360千円減少しております。

4. (要約) 四半期連結財務諸表  
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
現金及び預金	5,263,045	4,682,142	△580,902	△11.0	5,350,406
受取手形及び売掛金	4,839,633	4,782,542	△57,090	△1.2	5,190,838
その他	4,147,997	4,763,767	615,770	14.8	4,112,002
流動資産合計	14,250,676	14,228,453	△22,223	△0.2	14,653,247
<b>II 固定資産</b>					
有形固定資産	8,041,136	7,685,231	△355,904	△4.4	7,876,512
無形固定資産	1,357,239	1,225,104	△132,135	△9.7	1,342,471
投資その他の資産	1,804,111	1,476,846	△327,265	△18.1	1,682,701
固定資産合計	11,202,487	10,387,182	△815,305	△7.3	10,901,686
資産合計	25,453,164	24,615,635	△837,528	△3.3	25,554,934
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	3,949,772	5,133,999	1,184,227	30.0	3,865,889
その他	1,312,251	1,300,743	△11,507	△0.9	1,551,900
流動負債合計	5,262,023	6,434,743	1,172,720	22.3	5,417,790
<b>II 固定負債</b>					
退職給付引当金	1,582,139	275,425	△1,306,714	△82.6	1,471,047
その他	726,240	932,121	205,880	28.3	735,185
固定負債合計	2,308,380	1,207,546	△1,100,833	△47.7	2,206,232
負債合計	7,570,404	7,642,290	71,886	0.9	7,624,022
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
資本金	3,105,500	3,105,500	—	—	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655	—	—	2,890,655
利益剰余金	12,351,105	12,124,434	△226,671	△1.8	12,361,570
自己株式	△775,347	△1,392,926	△617,578	79.7	△775,347
株主資本合計	17,571,913	16,727,663	△844,249	△4.8	17,582,378
<b>II 評価・換算差額等</b>					
その他有価証券 評価差額金	310,846	245,681	△65,165	△21.0	348,532
純資産合計	17,882,760	16,973,345	△909,415	△5.1	17,930,911
負債、純資産合計	25,453,164	24,615,635	△837,528	△3.3	25,554,934

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	17,876,407	17,571,964	△304,442	△1.7	24,199,308
<b>II 売上原価</b>	10,981,580	10,953,806	△27,774	△0.3	15,046,872
売上総利益	6,894,826	6,618,158	△276,667	△4.0	9,152,436
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	6,294,917	6,554,858	259,941	4.1	8,436,470
営業利益	599,908	63,299	△536,608	△89.4	715,966
<b>IV 営業外収益</b>	120,892	48,168	△72,724	△60.2	138,787
<b>V 営業外費用</b>	14,219	14,940	721	5.1	20,206
経常利益	706,581	96,527	△610,054	△86.3	834,547
<b>VI 特別利益</b>	75,607	560,582	484,975	641.4	77,801
<b>VII 特別損失</b>	70,113	245,084	174,970	249.6	79,927
税金等調整前四半期(当期)純利益	712,075	412,025	△300,049	△42.1	832,422
税金費用	316,955	279,888	△37,067	△11.7	426,837
四半期(当期)純利益	395,119	132,137	△262,982	△66.6	405,584